

2022年12月13日

## クリーンウッド法第一種登録されている木材関連事業者の皆さま

認定 NPO 法人 国際環境 NGO FoE Japan  
一般財団法人 地球・人間環境フォーラム

### 「クリーンウッド法に基づく木材調達にあたっての合法性確認の実態把握アンケート(第4回)」 へのご協力をお願い

拝啓 貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

近年、違法伐採およびそれに由来する木材の流通がひきおこす環境・社会・経済的な問題への対策が国内外で進んでいます。日本では「合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律(クリーンウッド法)」(2017年5月施行)について、法に規定された5年の見直しが進み、来年の国会で改正の議論がされる見込みです。

私たち2団体では、世界の森林保全に貢献するために、伐採地やその流通加工工程で環境・社会に大きな負荷がかからない持続可能な木材調達を日本で広める活動「フェアウッド・パートナーズ」を2002年より展開しています。その活動の一環として、クリーンウッド法の実施状況に注目し、国等への提言活動や事業者向けの情報提供を行っております(詳細は裏面を参照ください)。

クリーンウッド法の目的である「自然環境の保全に配慮した木材産業の持続的かつ健全な発展を図り、もって地域及び地球の環境の保全」の達成に向けては、第一種登録事業者による合法性確認、いわゆる「デューデリジェンス(DD)」がカギとなります。そこで、クリーンウッド法のより効果的な運用に向けて、関連事業者向けのウェブサイトやセミナー開催を通じた情報提供を充実させるために、クリーンウッド法に基づき第一種事業登録をされている事業者を対象に本アンケートを2019年から実施しており、今回はその4回目にあたります。

大変お忙しいところ誠に恐縮ですが、本アンケートの主旨をご理解いただき、回答にご協力をいただけますよう、お願い申し上げます。

本アンケートにご記入いただいた回答については全体の傾向をとりまとめた上で結果をウェブサイト等で公表する予定です(前回の結果は添付資料を参照)。個別の組織・個人等が特定される情報は公開せず、回答内容に関する当方からの問い合わせが必要な場合のみ、使用いたします。なお、本状の送付先選定については林野庁ウェブサイト「クリーンウッドナビ」に掲載されている情報(2022年12月5日時点)をもとに行っておりますが、アンケート対象に該当しない場合は、下記までご一報いただければ幸いです。

敬具

提出締め切り: 2023年1月23日(月)

回答方法:

(1) オンライン回答をお願いしております。(URLまたはQRコードからアクセスしてください)

<https://business.form-mailer.jp/fms/b3c371c7188730>

(2) オンライン回答が難しい場合、質問票の電子ファイルをダウンロード(以下全体詳細 URL より)し、記入したものをEメール添付またはFAXにてご返信ください。

Eメール: [contact\\_fw@fairwood.jp](mailto:contact_fw@fairwood.jp) FAX: 03-5825-9737

アンケート全体詳細: <https://fairwood.jp/document/221213cwaquestionnaire04/>



問合先: 上記のEメールまでお願いします。テレワーク実施中のため、対応できるスタッフが事務所にいないことがあります。

地球・人間環境フォーラム 担当: 坂本有希・飯沼佐代子(TEL: 03-5825-9735)

国際環境 NGO FoE Japan 担当: 三柴淳一・佐々木勝教(TEL: 03-6909-5983)

## クリーンウッド法関連の活動のご紹介

### 「木材デューデリジェンス・ガイダンス」 本編・実践編

木材デューデリジェンス (DD) について、事業者の適切な理解を促すことで、違法伐採木材、ひいては非持続可能な木材をサプライチェーン中から排除できるようなDDの実施を補助することを目的としています。本編と実践編の2冊からなるガイダンスはウェブサイトからダウンロード可能です (冊子希望の場合は250円で郵送も可、詳細はウェブサイトを参照)。

<https://fairwood.jp/document/ddguidance/>



### 「クリーンウッド法に対応する木材 DD のための実践情報」

木材デューデリジェンス (DD) を行う上で必要不可欠なリスク情報を、現地情報や国際 NGO が発信している情報からコンパクトに日本語にまとめて国別に紹介しています。また、そもそも木材DDはどのように進めればいいのかを3つのステップで解説しています。クリーンウッド法への対応、持続可能な木材調達に推進に活用いただける内容となっています。

[https://fairwood.jp/document\\_category/dd/](https://fairwood.jp/document_category/dd/)



### フェアウッド世界のニュースの配信

毎月1回、国内外の木材や森林をめぐる情報をメディアや NGO などのニュース源をフェアウッドの視点で選び、日本語でお届けしています (登録無料)。これまでの記事はウェブサイトからご覧いただけます。登録をお待ちしております。

#### <最新号の配信記事より>

- 2022.11.6 RIEF：日本の固定価格買取制度 (FIT) を悪用したベトナム企業のバイオマス燃料認証偽装問題で、経産省による「過払い金」は年100億~160億円。国民の再エネ賦課金に上乗せ。業界試算
- 2022.11.20 東洋経済：再エネ業界に激震、バイオマス燃料で「認証偽装」
- 2022.11.2 ヤフーニュース：石炭火力よりCO2を排出するバイオマス発電！
- 2022.11.2 Global Forest Watch：地球に残された最後の手付かずの森林、断片化が進行
- 2022.11.8 Reuters:COP27 各国が団結して森林に関する約束を守る
- 2022.11.17 Reuters：焦点：「コンゴ盆地」で進む森林破壊、課題は生態学的手法の確立
- 2022.11.2 Alterna：ブラジル大統領に復帰するルーラ氏に NGO ら「アマゾンと地球の勝利」と歓迎
- 2022.11.09 木頭雲：中国・ミャンマーの木材貿易の関税がゼロに
- 2022.11.3 朝日新聞：広がる森林の「皆伐」、保水力低下で災害の懸念 脱炭素政策も影響
- 2022.11.24 NHK：1人1000円取られる税金なのに活用されない!?
- 2022.11.29 毎日新聞：チーズケーキが人気の洋菓子メーカーが札幌で森林再生へ 社長の思い
- 2022.11.28 日本経済新聞：能登ヒバの楽器が続々 バイオリンやエレキ、周辺機器も

<https://fairwood.jp/worldnews/>

